

平成29年度
FOCUS スパコン
シミュレーション活用促進枠
＜二次公募＞

公 募 要 領

公募期間

平成29年8月3日（木）より随時受付

【申請書提出先・問い合わせ先】

公益財団法人計算科学振興財団 普及促進グループ 活用促進枠担当

Tel : 078-599-5024

E-mail: katsuyo@j-focus.or.jp

目次

1. 公募の概要・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・P. 3
 - 1-1. 目的・性格
 - 1-2. 応募資格
 - 1-3. 公募から本枠終了までの流れ

2. 公募の内容・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・P. 4
 - 2-1. 概要
 - 2-2. 支援内容の選択
 - 2-3. 審査項目と評価基準
 - 2-4. 採択決定後（FOCUS スパコン利用申請）
 - 2-5. 本枠実施期間終了後

3. 応募書類の作成、応募方法、応募申請上の注意点・・・・・・・・P. 7
 - 3-1. 応募申請書の作成
 - 3-2. 応募方法
 - 3-3. 応募申請上の注意点

1 公募の概要

1-1 目的・性格

「FOCUS スパコンシミュレーション活用促進枠」(以下「本枠」)は、公益財団法人計算科学振興財団(以下「財団」)が兵庫県の補助を受けて実施する「高度シミュレーション等活用促進事業」の一環として設けた、FOCUS スパコンの利用支援制度です。この制度ではシミュレーション技術の普及促進、兵庫県内の産業、特に先端ものづくり分野での利活用並びに技術高度化を図るため、二次公募では最大10課題に対しFOCUS スパコン利用料金の減免、または計算機資源の無償提供を行います。

1-2 応募資格

下記、①～④の要件を全て満たすことが必要です。

- ① 兵庫県内に事業所(支社・支店・営業所を含む)を有する企業で、当該事業所から最低1名は申請課題のFOCUS スパコン従事者に含めること。
- ② 公益財団法人計算科学振興財団スーパーコンピュータシステム利用契約約款(以下「約款」)第5条(利用者)及び第6条(利用資格)を満たすこと。
- ③ 本枠終了後に、財団が行う新規雇用に関するヒアリング等に協力可能であること。(本要領2-5関連)
- ④ 兵庫県「次世代産業の創出による雇用創造プロジェクト推進事業」(※1)プロジェクトへの参加申込み(※2)
(※1) 当該事業の詳細は、以下のウェブサイトをご覧ください。
URL : <http://www.hyogo-jisedai.jp/>
(※2) 本枠の応募申請にもプロジェクトメンバーへの登録が必要です。
(本要領3-2関連)

1-3 公募から本枠終了までの流れ

- ① 公募
公募期間：平成29年8月3日(木)より随時受付
- ② 審査委員会による審査(1週間程度)、採択法人の決定
- ③ 審査結果の通知
申請者へ書面により通知。採択法人名は財団ウェブサイトで公表
- ④ 本枠によるFOCUS スパコンの利用開始
FOCUS スパコン利用承認通知書に定める利用開始日から
- ⑤ 本枠の終了
平成30年3月31日(土)もしくは利用料金の減免を選択した場合、毎月の減免額の合計が上限(50万円)に達した月の月末

(次ページつづく)

2 公募の内容

2-1 概要

FOCUS スパコン利用料金の減免を受ける課題を 5 課題、計算機資源の提供を受ける課題を 5 課題募集します。

本枠を活用しない一般の FOCUS スパコン利用と同様に、法人名以外の利用目的、利用内容等の公開は任意です。

2-2 支援内容の選択

以下の 2 つの支援内容から 1 つを選択して申請してください。

(1) FOCUS スパコン利用料金の減免（最大 5 課題）

FOCUS スパコン利用料金の 40%（上限 50 万円まで）を減免します。

減免の対象は以下のとおり、FOCUS スパコン利用に係る全ての利用料金（一部を除き、FOCUS スパコン利用料金表に記載されているもの）が対象となります。

【期間】

FOCUS スパコン利用承認通知書に定める利用開始日から平成 30 年 3 月 31 日（土）まで

もしくは利用料金の減免を選択した場合、毎月の減免額の合計が上限（50 万円）に達した月の月末まで

（減免額が上限に達した後も、FOCUS スパコンは引き続き平成 30 年 3 月 31 日（土）まで利用可能）

【減免対象】

- ・アカウント発行手数料
 - ・計算機資源 A~H システム従量及び期間占有（日/月/年度単位）利用料
 - ・追加ストレージ利用料（ホーム兼ワーク領域、クラウドストレージ領域）
 - ・専用フロントエンドサーバ利用料
 - ・従量制ソフトウェア利用料
（Gaussian 09/16、MIZUHO/BioStation）
 - ・その他（機器持込料、ネットワーク接続料、貸出 HDD 利用料）
- ※ 「FOCUS スパコン利用料前払い」、「Gaussian09 有償サポート」は対象外
- ※ 「従量制ソフトウェア」を除く商用ソフトウェアのライセンス料等については、減免対象外

毎月の合計利用料金から、トライアルユース分、賛助会員特典利用分、前払い分、その他課金免除分等を優先して適用し、残額から本減免の適用となります。

期間内に減免額合計が上限に満たなかった場合の差額の還付はありません。

(2) FOCUS スパコン計算機資源の提供（最大 5 課題）

FOCUS スパコン C システム 2 ノード(約 70 万円相当)を無償で提供します。

【期間】

FOCUS スパコン利用承認通知書に定める利用開始日から平成 30 年 3 月 31 日（土）まで

【FOCUS スパコン C システム概要】

- ・ ノード内並列専用システム
- ・ CPU : Xeon L5640-2.26GHz (6 コア) 2 基搭載
- ・ メモリ : 48GB RAM
- ・ ローカル HDD : 500GB HDD
- ・ 理論演算性能 : 108GFLOPS

当該計算機の利用のみを無償提供し、アカウント発行手数料および必須となる専用フロントエンドサーバ等その他利用料金は、一般利用と同様に負担いただきます。

尚、原則は C システム 2 ノードの提供となりますが、採択後の協議により条件付きで C システム以外の計算機に乗り換えることを許可する場合があります。

期間中の予期せぬトラブル等で当該システムが利用できなくなった際の補填等はありません。

2-3 審査項目と評価基準

審査は応募申請受付後 1 週間程度で実施します。

各審査項目は、審査委員会内でのみ共有します。開示の難しい具体的な FOCUS スパコンの利用内容（予定含む）、技術的知見について記述する必要はありません。企業機密等に触れない範囲で記述してください。文量は任意です。

【審査項目と評価基準】

(1) 本枠申請の目的、FOCUS スパコンの利用目的

具体的かつ明確な目的意識をもった課題を積極的に評価します。

(例) ・ シミュレーションを活用した新規事業の検討するため

- ・ 既存事業におけるスパコン活用を拡大するため
- ・ ソフトウェア開発の検証環境として利用するため
- ・ 社内計算機資源の拡充用として利用するため
- ・ シミュレーション人材の育成、研修環境として利用するため 等

(2) 社内におけるシミュレーション活用の現況と問題点

問題点を的確に捉え、解決に向けて本枠の活用を検討していると判断される課題を積極的に評価します。

(3) 今後のシミュレーション活用、スパコン利用、シミュレーション人材の育成に係る目標および雇用の展望

平成29年度内（本枠実施期間）および今後1、2年のシミュレーション活用、スパコン利用の展望について、シミュレーション人材の育成/雇用の観点を含めて記述してください。

「高度シミュレーション等活用促進事業」は新たな雇用が創出されることを事業目的の1つとしています。本枠によりあるいは本枠で採択された課題を実施する上で、新規雇用をすることを努力目標とし本項目に記述して下さい。克服すべき課題に対し具体的かつ効率的で確度の高い計画と判断される課題を積極的に評価します。

2-4 採択決定後（FOCUS スパコン利用申請）

採択決定後は、通常の FOCUS スパコン利用申請書一式を提出いただき、FOCUS スパコンの利用承認を受けていただきます。

2-5 本枠実施期間終了後

本枠の利用によって得た成果等に関する財団への報告・公表の義務はありません。

ただし、前述（2-3（3））の新規雇用に関するヒアリング等を実施しますので、ご協力をお願いします。うかがった内容については、申請者の了承を得た上で、兵庫県あるいは厚生労働省に報告します。ヒアリングの内容は新規雇用の氏名、雇用形態、部門・部署、従事した内容等となる予定です。

（次ページつづく）

3 応募書類の作成、応募方法、応募上の注意点

3-1 応募申請書の作成

応募申請書の様式は、財団ウェブサイト (<http://www.j-focus.or.jp/>) に掲載しますので、ダウンロードのうえ使用してください。

3-2 応募方法

(1) 申請書類

- ① 応募申請書 (要担当者押印)
- ③ 法人概要が分かるパンフレット等の資料(ウェブサイト URL の通知でも可)
- ④ 兵庫県「次世代産業の創出による雇用創造プロジェクト推進事業」
参加申込書

(2) 応募方法

申請書類に担当者印を押印のうえ、下記まで各データ (①については、押印済みの pdf データ) をメール送付してください。

圧縮/解凍パスワード等の設定は任意、原本の送付は不要です。

公益財団法人計算科学振興財団 シミュレーション活用促進枠担当 宛
メールアドレス : katsuyo@j-focus.or.jp

3-3 応募申請上の注意点

- (1) 平成27年、28年度採択法人でも応募申請が可能です。
- (2) 同一法人内1課題のみの応募申請とさせていただきます。
- (3) 本枠によって支援を受けられる FOCUS スパコン利用課題は、採択後に申請いただく本枠専用の新規課題のみです。平成29年度の既存 FOCUS スパコン利用課題に対し利用料金の減免・計算機資源の提供をすることはできません。